

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和4年6月1日(2022.6.1)

【公開番号】特開2020-156535(P2020-156535A)
【公開日】令和2年10月1日(2020.10.1)
【年通号数】公開・登録公報2020-040
【出願番号】特願2019-55867(P2019-55867)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0
A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

10

【手続補正書】
【提出日】令和4年5月24日(2022.5.24)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

20

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、可変表示に関する情報を保留情報として記憶可能な保留記憶手段と、前記保留記憶手段に記憶された保留情報に基づいて保留表示を表示可能な保留表示手段と、

可変表示に対応した特定表示を表示可能な特定表示手段と、遊技者の動作を検出可能な検出手段と、前記動作を促す動作促進演出を実行可能な動作促進手段と、前記動作促進演出が実行され前記検出手段により前記動作が検出されることで、前記特定表示の表示態様を変化させることが可能な第1変化演出と、前記動作促進演出が実行されずに前記特定表示に所定画像が作用することで前記特定表示の表示態様を変化させることが可能な第2変化演出と、を実行可能な変化演出実行手段と、前記第1変化演出を実行するときに、前記検出手段により前記動作が検出されてから前記特定表示の表示態様が変わるまでの所定期間において、変化後の前記特定表示の表示態様の候補を表示する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、を備え、前記特定表示手段は、前記保留表示手段により表示された保留表示の表示態様を引き継いだ表示態様で前記特定表示を表示可能であり、前記示唆演出は、前記特定表示の表示態様が通常態様よりも前記有利状態に制御される期待度が高い第1態様に変化する、または該第1態様に変化せず前記通常態様のままであることを示唆する候補を表示する第1示唆演出と、前記特定表示の表示態様が前記第1態様に変化する、または該第1態様よりも前記有利状態に制御される期待度が高い第2態様に変化する候補を表示する第2示唆演出と、があり、該第2示唆演出が実行される割合は前記第1示唆演出が実行される割合よりも低い、
ことを特徴とする遊技機。

30

40

【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0008
【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0008】

(A) 上記目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、
可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
可変表示に関する情報を保留情報として記憶可能な保留記憶手段と、
前記保留記憶手段に記憶された保留情報に基づいて保留表示を表示可能な保留表示手段と
、
可変表示に対応した特定表示を表示可能な特定表示手段と、
遊技者の動作を検出可能な検出手段と、
前記動作を促す動作促進演出を実行可能な動作促進手段と、
前記動作促進演出が実行され前記検出手段により前記動作が検出されることで、前記特定
表示の表示態様を変化させることが可能な第1変化演出と、前記動作促進演出が実行され
ずに前記特定表示に所定画像が作用することで前記特定表示の表示態様を変化させること
が可能な第2変化演出と、を実行可能な変化演出実行手段と、
前記第1変化演出を実行するときに、前記検出手段により前記動作が検出されてから前記
特定表示の表示態様が増加するまでの所定期間において、変化後の前記特定表示の表示態
様の候補を表示する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、を備え、
前記特定表示手段は、前記保留表示手段により表示された保留表示の表示態様を引き継い
だ表示態様で前記特定表示を表示可能であり、
前記示唆演出は、前記特定表示の表示態様が通常態様よりも前記有利状態に制御される期
待度が高い第1態様に変化する、または該第1態様に変化せず前記通常態様のままである
ことを示唆する候補を表示する第1示唆演出と、前記特定表示の表示態様が前記第1態様
に変化する、または該第1態様よりも前記有利状態に制御される期待度が高い第2態様
に変化する候補を表示する第2示唆演出と、があり、該第2示唆演出が実行される割合は前
記第1示唆演出が実行される割合よりも低い、
ことを特徴とする。

10

20

30

40

50

(1) 上記目的を達成するため、他の態様に係る遊技機は、
可変表示を行う遊技機（例えばパチンコ遊技機1など）であって、
可変表示に対応した特定表示（例えばアクティブ表示など）を表示可能な特定表示手段（
例えばアクティブ表示を表示する演出制御用CPU120など）と、
遊技者の動作を検出可能な検出手段（例えばプッシュセンサ35Bなど）と、
前記検出手段の検出結果にもとづいて、前記特定表示の表示態様を変化させる変化演出（
例えば第1変化演出など）を実行可能な変化演出実行手段（例えばアクティブ表示の表示
態様を変化させる演出制御用CPU120など）と、
前記検出手段により遊技者の動作が検出されてから前記特定表示の表示態様が増加するま
での所定期間において、変化後の前記特定表示の表示態様を示唆する示唆演出を実行可能
な示唆演出実行手段（例えば示唆演出を実行する演出制御用CPU120など）と、
を備えることを特徴とする。